

好きです！佐賀県

クロスワードライズに挑戦!

「たて」と「よこ」のカギを使ってマス目に言葉(ひらがな)を入れてください。

A ~ E の文字を並べると、なんという言葉になるでしょう？

- 2 江藤新平とともに、首都を東京にしようと提言しました。

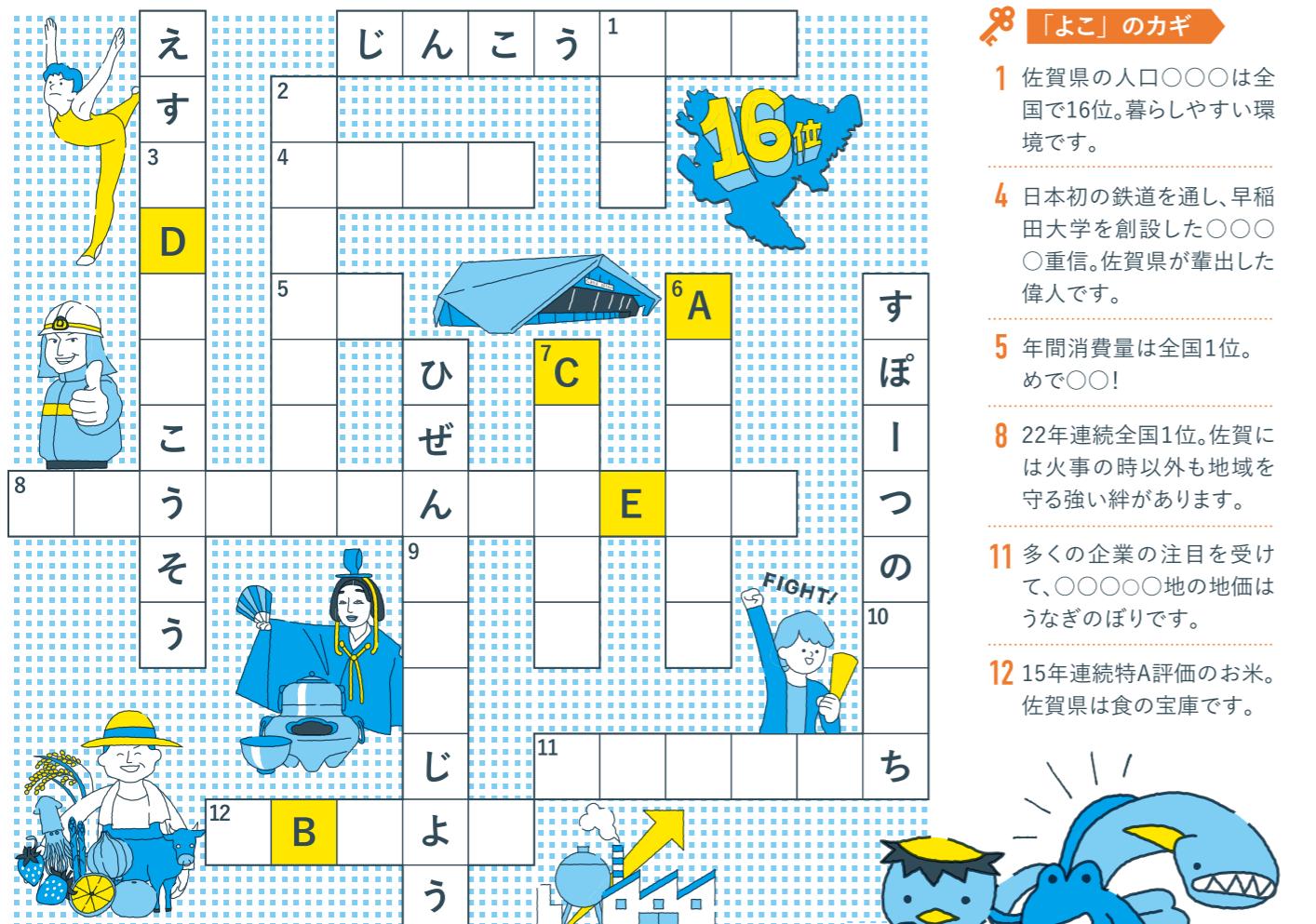
3 スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを進めることで、取り組みと言えばS○○○○構想。

6 日々たくさんの熱狂と感動が生まれている新時代のエンターテインメントアーティスト。

7 トップアスリートの○○○○地として選ばれています。

9 安土・桃山時代に肥前○○○城に集結した多くの諸大名。日本の伝統的な文化が大きく花開きました。

10 佐賀にある多くのスポーツチームは、トップリーグで活躍中！まさにJ、SV、B、Hがそろうスポーツの○○地です。



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

正解は「好きです！佐賀県」
ホームページをチェック！



人口密度 全国16位

人口は全国で6番目に少ないので、人口密度は全国16位[※]と上位。県の面積は小さいのに人は割と多い佐賀県は、人が集中することなく、県全体にほどよく人が暮らしているので混雑を感じにくいのが特徴。土地が比較的平坦で、人が住みやすい、人と人、都市と自然がよい関係性を保っているとても暮らしやすい環境です。

※総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」(令和6年1月1日現在)ならびに国土交通省「令和6年全国都道府県市区町別面積調」(10月1日時点)より算出

女性トップ アスリートたちに 人気の合宿地

海外、国内のトップアスリートから評価が高い佐賀合宿。水泳オーストラリア代表、カヌー競技タイ代表、他にもスポーツクライミング、体操女子、新体操女子、ボクシング女子、ハンドボール女子などの日本代表が合宿しています。食、温泉、空気、自然など、健康にも美容にもいい要素が詰まっている佐賀が選ばれています。

新時代の エンターテインメントアリーナ

さいこうのSAGAアリーナが完成し、佐賀でトップアーティストのライブが楽しめるようになりました。新時代のエンターテインメントアリーナで繰り広げられたB'zやNiziU、松任谷由実さん、羽生結弦さん、Perfumeのショーに魅了された人が続出! 佐賀バルーナーズやSAGA久光スプリングスのホームでもあり、アスリートと観客が一体となる世界基準の空間では、日々たくさんの熱狂と感動が生まれています。

スポーツの聖地 J、SV、B、Hがそろう

J(サガン鳥栖)、SV(SAGA久光スプリングス)、B(佐賀バルーナーズ)、H(トヨタ紡織九州レッドトルネードSAGA)。佐賀にある多くのスポーツチームはトップリーグで活躍! これらのトップリーグの試合を地元の会場で応援できるのは、九州では佐賀県のみ! 全国でも埼玉、東京、富山、愛知、大阪、広島、佐賀の7都道府県しかありません。

最高峰のスポーツ、地元チームを間近で応援し、感動できる環境です。

※令和7年5月1日現在



そもそも

東京は佐賀人が つくった!



時は明治時代。首都を東京にしようと提言したのは江藤新平と大木喬任でした。司法制度や、三権分立に基づく国家制度を設計し、国民皆教育の道を開いたのも江藤新平。そして、日本初の鉄道を通し、早稲田大学を創ったのは大隈重信です。日本銀行本店や東京駅を設計した辰野金吾も、経済の中心・丸の内オフィス街の建築を主導した曾禰達蔵も、実はみんな佐賀人。近代日本の礎を担い、社会基盤や首都のグランドデザインを担ったのは佐賀人たちなんです。時を遡ると、弥生時代に邪馬台国を彷彿とせる国内最大の集落が吉野ヶ里にありましたからね。※諸説あります

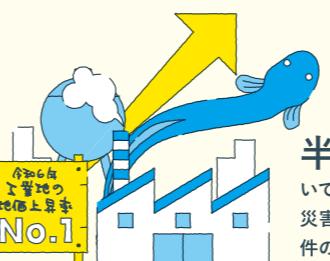
佐賀県産だけで 食べていける食の宝庫

米の食味ランキング15年連続特A「さがびより」、アメリカ大統領も食べた「佐賀牛」、宇宙でも食べられた「ハウスみかん」、全国2位の「たまねぎ」など、佐賀の自慢はなんといっても食材の豊富さ。

食料自給率は99%[※]もあり、毎日の食卓を佐賀県産だけで、ほぼまかなうことも可能

なレベル。佐賀は山の幸から海の幸まで食の宝庫なのです。

※農林水産省「令和4年度都道府県別食料自給率」(カロリーベース、概算値)



工業地の地価が うなぎのぼり!

半導体やコスメなど、多くの企業が佐賀に注目して、令和6年の工業地の地価上昇率は全国1位[※]。災害が少ない、交通の要衝、アジアに近いなど立地条件の良さは抜群! 水や空気、食べものも美味しいので心豊かに暮らせるところも選ばれるポイントです。

※国土交通省「令和6年地価公示(令和6年1月1日時点)」



日本一の 強い絆が 地域を守る!

地域を愛し、守る気持ちは人一倍! 佐賀の消防団組織率はなんと22年連続全国1位[※]! 火事などがあったときはご近所から頼りになる助っ人が即座に登場! 地域の絆の深い佐賀ならではです。

※総務省「消防団の組織概要等に関する調査」(令和6年4月1日現在)

お祝いやおもてなし が大好きっ!

お祝いやおもてなしの大好きな佐賀県民は、鯛の年間消費量が全国1位[※]。めでたいことがあると、みんなに鯛を振る舞う。鯛を囲むとみんな笑顔になります。

※総務省「家計調査」(令和3~令和5年平均)より 佐賀市の一世帯(二人以上)あたりの年間の購入数量

学校だらけ! 唯一無二の



世界に挑戦するトップアスリートを育成する佐賀には、スポーツの強豪高校が多数!

令和6年度の全国高校総合体育大会のレスリングでは鳥栖工業高校が優勝、新体操では神埼清明高校が優勝、なぎなたでは牛津高校が優勝、柔道女子団体では佐賀商業高校が準優勝と全国で大躍進!

SSP構想[※]のもと頂点を目指したい多くの生徒たちが、これから佐賀に集結することでしょう。

※世界に挑戦するトップアスリートの育成を通じて、スポーツ文化(する、観る、支える、育てる、稼ぐ)の裾野を広げ、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを進める取り組み

日本文化発展の “はじまり”の地 肥前名護屋城

豊臣秀吉や徳川家康、伊達政宗など全国から150以上の名だたる大名、武将が集結して、世界最大級の大都市となった肥前名護屋。この地でオールスターが出会い、交流したことでの茶道や能、狂言など今につながる日本の伝統的な文化が大きく花開きました。

